

責任ある調達

The
right
way

LRQA

Sedex SMETA: よくある質問

Sedex SMETA: よくある質問

Sedex 会員の倫理的取引監査 (SMETA) はお客様のビジネスやサプライチェーン内における労働、安全衛生、環境、倫理に関する各基準が理解できるようになる監査です。こちらには責任ある調達と Sedex の SMETA 7.0 に関してよくある質問をいくつか示しています。

Q | 責任ある調達はなぜ重要なのですか？

A | ESG の各規制はその気運が高まり続けており、消費者の期待は、責任を持って調達された製品やサプライチェーンの透明性をますます重要視するようになってきています。その結果、進化する状況に対応し、消費者の期待に応え、業界における責任あるリーディングカンパニーとして自社の事業を位置づけることが、これまで以上に重要になってきています。

Q | SMETA と Sedex の違いは何ですか？

A | Supplier Ethical Data Exchange (サプライヤーエシカル情報共有：Sedex) はグローバルなサプライチェーンにおける労働条件の管理と改善を目的とする世界的会員組織です。Sedex Members Ethical Trade Audit (Sedex 会員の倫理的取引監査：SMETA) は、安全でない環境・過労・差別・低賃金・強制労働などから労働者を保護できるよう設計された監査方法です。



Q | 取引先顧客とSMETA監査を共有するにはSedex会員になる必要がありますか？

A | はい。完全なSMETA監査やフォローアップを得ることが認められるのは会員のみとなっています。それぞれの会社がSedexのプラットフォームから独自に会員資格を取得する責任があります。

Q | 2ピラー監査と4ピラー監査の違いは何ですか？

A | 2ピラー監査は、労働基準と安全衛生のモジュールという、あらゆるSMETA監査に対する必須の柱を扱います。この監査ではマネジメントシステム、就労資格、下請け・在宅勤務、簡略化された環境アセスメントも追加要素として調べます。4ピラー監査は完全なSMETA監査で、2ピラー監査と同じモジュールに加え、環境アセスメント（拡張）や企業倫理も追加項目となっています。どちらの監査も労働基準のような重要領域に対しては責任ある保証を行う一方、2ピラー監査では環境マネジメントなどの低リスク領域に対しては限定的保証を行います。

Q | 2ピラー監査と4ピラー監査のどちらを選ぶべきか、どうすればわかりますか？

A | 2本ピラー監査は、監査の第一歩として最適であり、お客様のサプライチェーン内の課題克服に役立てることができます。

4ピラー監査は広範な環境マネジメント要件がある上、サプライチェーン内の企業慣行を調べたいというお客様に適しています。お客様の選択はサプライチェーンの複雑性や具体的ニーズによるところとなります。

Q | 自分の会社にとってSMETAのような責任ある調達プログラムを選択するメリットは何ですか？

- A |
- **評判の上昇:** SMETAのような公認の社会監査プログラムへの参加は倫理的行動への確約を示すものであり、消費者や利害関係者をはじめ、より幅広いビジネスコミュニティの間で御社の評判を上昇させることができます。
 - **リスクの緩和:** 社会監査はサプライチェーン内の労働慣行や安全衛生、環境面の懸念に関連するリスクの特定と緩和に役立ちます。これらの課題への先を見越した対応により、潜在する法律上、財務上および風評上のリスクを予防することができます。
 - **利害関係者の関与:** 社会監査は、サプライヤーや従業員、投資家、地域コミュニティなど様々な利害関係者との良好な関係構築に寄与します。責任ある企業慣行への取り組みは、信頼と長期的なパートナーシップを育みます。
 - **世界的な認知:** 社会監査プログラム、特にSMETAのように世界的に認知されているプログラムは幅広く受け入れられています。こうした認知は国際市場で事業を運営する企業にとって有益な可能性があります。これによりそうした企業は広く認められている倫理的・社会的責任基準に合致するからです。

Q | Collaborative Action Required (要協働的措置: CAR) というカテゴリーはどういうものですか？

A | SMETA 7.0 で導入された Collaborative Action Required (要協働的措置: CAR) は、事業体単独では解決できないコンプライアンス上の課題に対応します。長年にわたる改善のためバイヤーやサプライヤー、監査員の協力を進めて説明責任を共有させ、また協働の文化を促します。

**Q | マネジメントシステム評価 (MSA) は当社ビジネスに
どう役立ちますか?**

A | SMETA 7.0 の MSA は現場のマネジメントシステムを評価して、それが労働や安全衛生、環境基準に関するリスクをどの程度上手く予防し管理しているかを判断します。このような予防的アプローチは、各企業が潜在する課題をその増大前に特定して緩和させるのに役立ち、継続的なコンプライアンスを保証します。

**Q | 取引先顧客が SMETA 監査を要請していますが、次に
何を行えばよいのでしょうか?**

A | LRQA の専門家に **ご連絡をいただければ**、そちらからプロセスについてお客様にご案内します。



LRQA を選ぶ理由



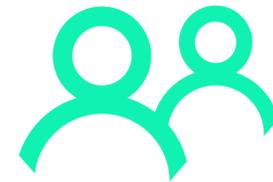
現地での専門知識

世界中に 800 名を超える ESG 業界の専門家を擁する LRQA は、お客様と協力してそのサプライチェーン全体で戦略的変革を推進し、規制要件を満たして事業目標を果たすための活動を行っています。



継続的な保証

LRQA の首尾一貫したソリューションポートフォリオにより、お客様は規制上の義務を果たすだけにとどまらず、サプライチェーン全体のリスクをエンド・ツー・エンドで継続的に管理する完全なアプローチを取ることができます。



ソリューションベースのパートナーシップ

ソリューションベースのアプローチを通じて、コンプライアンスにとどまらず、責任ある調達を通じたサステイナブルな成長を促進させることができます。



データ主導の意思決定

LRQA はお客様の業務を深く洞察するデジタル・プラットフォームに投資しています。LRQA のヒューマン・インテリジェンスは、お客様のオペレーションやサプライチェーンにおける現在および将来のリスクへの対処に適用できる広範な分析機能によって強化されています。

LRQA がお客様の責任ある調達ニーズについてどのような支援ができるのかを是非お問い合わせください。→

The
right
way

前



LRQA について

LRQA は、審査、アドバイザリー、検査、サイバーセキュリティサービスにおける数十年にわたる比類のない専門知識を結集し、データ主導の洞察に裏打ちされた、世界有数のアシュアランスパートナーです。お客様の最大の経営課題の解決を支援します。

150 ヶ国以上で事業を展開し、5,000 人以上のスタッフを擁する LRQA では、コンプライアンス、サプライチェーン、サイバーセキュリティ、ESG の定評ある専門家が、世界各地のほぼすべての業種にわたる、60,000 社を超えるお客様のリスクの予測、軽減、管理を支援しています。

LRQA はあらゆる活動において、従業員、お客様、地域社会、そして地球環境のために、より良い未来を形作ることに全力を尽くします。

お問い合わせ

詳細については、<https://www.lrqa.com/ja-jp/> をご覧ください。



LRQA リミテッド
〒220-6010
横浜市西区みなとみらい 2-3-1
クイーンズタワー A10 階



本書に示すすべての情報が正確かつ最新であるように、LRQA リミテッドでは細心の注意を払っています。ただし、情報の不正確さや変更について当社は一切の責任を負いません。

LRQA は、LRQA Group Limited およびその子会社の商号です。詳細については www.lrqa.com/entities をご参照ください。© LRQA Group Limited 2024